

報道関係者各位

大阪府 茨木市

新型コロナウイルス感染症に関する次なる情報発信
「#エール茨木」を開始します

茨木市は、5月1日から、新型コロナウイルス感染症に関する次なる情報発信「#エール茨木」を開始します。

緊急事態宣言が発出される中、外出自粛等の長期化、市内飲食店等を中心とする事業者の経営悪化、市民の皆さまの健康悪化・ストレス増大が懸念されているところです。現在行っている新型コロナウイルス感染症に係るさまざまな支援施策等の実施・情報発信に加えて、「頑張っている事業者さまの応援」や「外出自粛中でも楽しめる・ほっとできる」ことの提案を目的とした情報発信が、「#エール茨木」です。

今回、その第一弾として、各種情報を集約したポータルページの設置、市民・事業者の皆さまと連携した情報発信、G i g i 株式会社（所在地：福岡県福岡市中央区大名2丁目6-11、代表取締役：今井了介）のサービス「さきめし」を活用した市内飲食店の支援などを下記のとおり実施します。どうぞ、取材・掲載等いただきますようお願いいたします。

記

1 「#エール茨木」第一弾の取組み概要

第一弾は、市ホームページへの専用ページの設置と「事業者（主に飲食店）の応援」のための取組みが主です。

(1) 市ホームページに各種情報を集約するためのポータルページを設置

- ・ロゴ（別添）をメインビジュアルに置くとともに、情報を見やすく集約・配置
- ・連携している民間情報にもリンクすることも特徴です

(2) 市民・事業者と連携した、市内テイクアウト等の情報の集約・発信

- ・テイクアウト等の情報を集約しているローカル情報ニュースサイト「茨木ジャーナル」と連携し、店舗情報等の集約・発信を行います
- ・市内専用フードデリバリーサービス「IBAR EATS（イーバーイーツ）」の情報発信を支援します
- ・各種SNSでハッシュタグ「#茨木を食べよう」をつけ、市民の皆さまや飲食店がおすすめのとテイクアウトメニュー等を投稿するキャンペーンを実施します（市SNSでも随時紹介）。

(3) G i g i (株)のサービス「さきめし」による市内飲食店等の応援（別添資料あり）

食事をごちそうできるアプリ「ごちめし」を通じて、応援したい飲食店に食事代を先払いし、新型コロナウイルス感染症が終息した後に店を訪れて飲食するか、店舗を指定せず、登録している全参加店への寄付が可能。5月15日から茨木市専用の「さきめし」ホームページを開設する予定です。

なお、さきめしを活用した飲食店の支援は府内初（全国3例目）です。

(4) 職員「水曜ランチデリバリーの日」の実施

毎週水曜日（交代勤務中は火曜日も）に職員によるフードデリバリー利用を推奨し、「食べることで飲食店を支援」します

2 今後の取組みについて

今後、市SNSや広報誌等を通じて各取組みの浸透を図るとともに、更なる取組みを進める予定です。また、第2弾では、主に「家で楽しめる・ほっとできる」情報発信を行っていく予定です。

3 参 考

- ・市ホームページ内「#エール茨木」ページ

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/ibarakizanmai/yellibaraki/index.html>

- ・ローカル情報ニュースサイト「茨木ジャーナル」

<https://ibajal.com/>

- ・市内専用フードデリバリーサービス「IBAR EATS」

<https://ibar-eats.com/>

- ・さきめし

https://peraichi.com/landing_pages/view/sakimeshi

【問合せ先】

まち魅力発信課長 肥塚 暁子

電話：072-620-1602

